

No.

2023 年度 地歴公民 科 年間学習計画表

山形県立長井高等学校

科目	地理B	単位数	3	週時間数	3	年次・コース・組	3年文系(4組・5組)
使用教科書 副教材等	新詳地理B(帝国書院) 新詳高等地図(帝国書院) 最新地理図表GEO(第一学習社)						

① 学習の到達目標

- 世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、地理的な見方や考え方を学ぶ。
- 身の回りの地理的課題を見つけ、GISで表現し分析したり、資料に触れながら自分なりに考察する。

② 評価の観点、方法

- 関心・意欲・態度：世界の地形・気候・文化・各種産業などの様々な地理的事象に関心を持ち、様々な角度からそれを理解しようとする。
- 思考・判断・表現：事象の背景となる要因や、共通性・関連性を見だし、それを自分自身の言葉で表現できる。
- 技能：資料や地図などを読み取り、それを活用できる力がある。GISを活用し分析することができる。
- 知識・理解：自然環境や社会環境など人間を取り巻く環境についての基本的な知識を身に付けている。

③ 担当者から

- 世界で起きている問題や事象について関心を持ち、「なぜ？」を感じたら聞いたり調べたりしましょう。
(例)ロシアとウクライナの問題がなぜ起こり、それによってどのような影響(食・エネルギー・貿易 など)が世界(日本)にもたらされているのか？
- 身近な生活の中や、普段当たり前のように活用しているものの中にも地理のヒントがたくさんあります。特に、「GoogleMap」や「Googleアース」は、位置情報や自然環境の実態や分布について、より正確なデータを扱うことが出来るので、どんどん活用していきましょう。
- 地図帳やデータブックをどんどん活用しましょう。

※ 前期反省

--

※ 年間反省

--

※ 次年度に向けて

--

④ 学習計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む）

月	単元名	教科書項目等	・主な学習活動(指導内容) ◎評価のポイント ○留意点	授業時数
4	世界の人口と人口問題	世界の人口 人口問題	・過去から現在までの世界の人口について、その特徴と人口の形態・構成や移動の歴史について理解する。 ・先進国・発展途上国それぞれで発生している人口問題について理解する。 ◎世界の人口問題について理解し、その要因や発生するしくみを、発展途上国、先進国、日本の事例で考察するとともに、それぞれの人口問題を解決するためには何が必要かを考えることができるか。	前期中間Ⅰまで 予定 16 16
5	村落と都市	都市の機能と生活 日本の都市 ＜前期中間Ⅰ＞	・集落の立地条件や発達について理解する。 ◎集落はどのように発生し、どのように都市として発達したか。都市はどのような機能を持ち、どのような構造になっているかについて、地形図や資料をもとにして考察することができるか。 ・村落・都市の形態による分類と特色、歴史的にみた発達について理解する。 ・日本の都市の成り立ちや発達の様子について、地形や歴史などを踏まえながら理解する。 ◎日本の都市の特徴は何かについて、様々な角度から考え、その過程や結果を適切に表現しているか。	実施 0 前期中間Ⅱまで
6	都市居住問題	世界の都市・居住問題 先進国の都市問題 途上国の都市問題 日本の都市問題 ＜前期中間Ⅱ＞	・先進国・発展途上国それぞれで発生している都市問題について理解する。 ◎世界の都市・居住問題について理解し、その要因や発生するしくみを、発展途上国、先進国、日本の事例で考察するとともに、都市・居住問題の解決には何が必要かを考えることができるか。	予定 13 29 実施 0
7・8	生活文化 宗教	生活文化の地域的差異 日本の生活文化 世界の民族・言語 世界の宗教	・世界の人々の生活を、宗教や言語、習慣などの文化的特徴によって分類して理解する。 ◎世界の民族・宗教について、それぞれを比較しながら、成り立ちや広がりなどについて理解することができるか。 ◎民族と言語や、宗教と生活の関わりに関して、写真などの資料からその特徴に気づき、まとめることができるか。 ◎生活文化について、衣食住を取りあげ、それらの分布や地域的な特徴などについて考察することができるか。	前期期末まで
9	現代世界の国家	世界の民族・領土問題 民族の共生 ＜前期期末試験＞	・世界で起こっている民族問題・領土問題について理解する。 ◎日本を含めた世界各地で起こっている領土をめぐる問題や、民族間の対立、独立に関する問題などについて、その背景を理解しながら考察することができるか。	予定 19 48 実施 0
10	現代世界の諸地域	東アジア・東南アジア・南アジア・西アジア	・アジア地誌。 ◎東アジアについて、地形と気候、中国の民族と人口、食生活と農業、工業化と経済発展、中国の動向と日本、朝鮮半島の成り立ち、韓国の産業、隣国との交流などを項目ごとに整理して考察することができるか。 ◎東南アジアについて、自然、歴史と文化・民族、農業と変化、ASEANと工業、ASEAN諸国の変化と諸課題などを項目ごとに整理して考察することができるか。 ◎南アジアについて、地形と気候、歩みとヒンドゥー教、インドの農業と農村、工業・IT産業などについて、項目ごとに整理して考察することができるか。 ◎西アジアと中央アジアについて、乾燥帯が広がる自然環境に着目し、自然、イスラムの生活文化、交易と都市、資源と産業の面において、似た性格を持つ二つの地域を比較して考察することができるか。	後期中間まで
11		アフリカ、ヨーロッパ ＜後期中間試験＞	・ヨーロッパ地誌 ◎北アフリカとサハラ以南のアフリカについて、中近東文化と中南アフリカ文化という文化に着目し、気候と植生、歴史的背景と文化、一次産品への依存、生活の変化と他地域との結びつきなど面において、対照的な性格の二つの地域を比較して考察することができるか。 ◎ヨーロッパについて、気候と大地、ヨーロッパの成り立ち、域内の結びつき、農業と共通農業政策、移り変わる工業、これからのヨーロッパなどについて考察することができるか。	予定 22 70 実施 0
12		アメリカ、ヨーロッパ	・南北アメリカ地誌 ◎アングロアメリカについて、ゲルマン文化という文化に基づいて、自然環境、アメリカ合衆国の移民国家としての発展、人口と都市、農業、科学技術と産業、世界のなかのアメリカ合衆国、アメリカ合衆国との結びつきが強いカナダということがらを項目ごとに整理して考察することができるか。 ◎ラテンアメリカについて、ローマン文化という文化に基づいて、自然環境、文化、大土地所有制と農業の変化、工業化と生活の変化という特色あることがらを、他のことがらと関連づけて考察することができるか。	年度末
1		アングロアメリカ、ラテンアメリカ	・オセアニア地誌 ◎オセアニアについて、一つの大陸と太平洋の島々、移民の歴史と多文化社会、強まるアジアとの結びつき、アジア諸国に輸出される農畜産物という特色あることがらについて考察することができるか。	
		オセアニア		
2・3				予定 15 85 実施 0